

東二幼だより

どろんこ

学校法人 曾根学園
東二番丁幼稚園
令和6年度 7月号



梅雨入りがゆっくりの分、水遊び・どろんこ遊びをたっぷり楽しんでいた子どもたちです。6月の園外保育はお天気に恵まれ、そしてなにより、全学年共休みなく全員で出かけることができました。年少組は友達と手をつなぎながら初めての幼稚園周辺散歩を楽しみ、見慣れた景色も友達と歩くことでとても特別だったようです。年中・長組は待ちに待った天文台見学に学年ごと大型バスに乗って行ってきました。数日前からバスの歌を歌ったり星座の図鑑を見たりとわくわくしていた子どもたちは、当日プラネタリウムを見て感激したり気持ちのいい戸外で愛情いっぱいのお弁当を食べたりと楽しい一日を過ごしてきました。園外でみんなと楽しさを共感できたことは嬉しい経験だったことでしょう。

さて、後2週間程で夏休みに入ります。終業式まで元気に園生活を送れるよう、早寝・早起き・朝ごはんのリズムでお子さんの健康管理をよろしくをお願いします。



七夕飾り届け

子どもたちと七夕委員の皆さんが願いを込めて作成した七夕飾りを届けに行きます。当日も七夕委員さんに引率をお願いしています。

2日(火) 年長組：片平消防出張所

4日(木) 年少組：青葉区中央市民センター

年少組：東二番丁交番

年中組：仙台中央郵便局



七夕会

〈ねらい〉七夕の意味や由来を知り、夜空や星に興味をもつ。
願いを込めながら七夕飾りを作り、伝統行事に触れる。

〈日 時〉5日(金) 9:40~

〈場 所〉プレイルーム

- 〈内 容〉
- ①はじめのことは
 - ②七夕のうた
 - ③願い事の紹介
 - ④職員からの出し物
 - ⑤きらきら星のダンス
 - ⑥おわりのことは



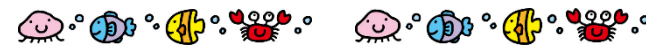
不審者侵入時 防犯教室

園内に不審者が侵入した場合の通報・指示を正しく聞き取り、安全に避難できるよう訓練を行います。

〈日 時〉16日(火) 10:00~

〈場 所〉プレイルーム

- 〈内 容〉
- ①先生の話を聞き、次の指示を聞く。
 - ②先生の指示に従って、安全な場所に避難する。
 - ③「いかのおすし」の約束を覚える。



1学期終業式

〈日 時〉19日(金) 9:40~

〈場 所〉プレイルーム

- 〈内 容〉
- ①はじめのことはと礼
 - ②園歌斉唱
 - ③園長先生のお話
 - ④1学期の楽しかったこと
(にし組代表園児より)
 - ⑤体操「みんなでぐんぐん」
 - ⑥おわりのことはと礼



※給食を食べ、通常通りの降園になります。

夏季休業中の預かり保育について

○夏季休業期間中の預かり保育の計画を立てたいと思います。つきましては、**夏季休業期間中(7月・8月)**に一時利用を希望される方は、**7月9日(火)朝まで**に一時利用の申込書の記入をお願いします。また、新たに8月の月契約を希望される方は、7月5日(金)までに預かり担任までお知らせください。

給食の申し込みは(月契約・一時利用ともに)、**夏季休業日給食申込書と代金を園児名を記入したお手持ちの封筒に入れて7月9日(火)朝までに**、ご提出ください。(給食申込書は職員室でお渡ししています)

○登園時間 8:00~9:50、お昼寝 13:00~15:00、その後おやつ時間の予定です。**降園時間については昼食前の11:30又は15:30以降でお願いします。**(月契約・一時利用ともに)

○送迎門の施錠については、防犯と安全面を強化しております。そのため**9:50~11:30まで、その後~15:30まで施錠しています。**また出入りの際は防犯上、必ず2ヶ所の鍵を開けていただくようにご協力をお願いします。**鍵の開け閉めは保護者の方が行なってください。**

○夏季休業期間中に預かり保育を利用する場合は、**各保育室を通らずに、プレイルームからお入りください。**

○利用する際には、利用時間にかかわらず**水かお茶をいれた水筒**を持たせてください。

○水遊び時の着替えの用意については、後日お知らせします。

○**8月13日(水)~8月16日(金)の期間はお盆休み**なので、預かり保育もお休みです。

○2学期開始時(8月27日(火)~8月30日(金)分)の一時利用(朝・帰り)申込みは、**1学期終業式(7月19日)までに済ませて**くださいますようご協力をお願いします。

○夏季休業期間中の**欠席の連絡は、9:00~9:30**までの間に電話連絡をお願いします。



園長のひとりごと ~自分で作ってみる→そのあとの“プラスα”がある環境~

幼稚園では子どもたちの目線で使いやすいように、いろいろな教材・教具を常備しています。子どもたちは折り紙やカラーポリ袋、空箱や段ボール箱などの教材を使って、制作活動をするのが大好きです。折り紙を使ってサーティワン風に色とりどりのアイスクリームを作ってみたり、カラーポリ袋でマントやアイドル風の衣装を作ったりしてみたり、空箱や段ボールを切ってつなぎ合わせて剣やパソコンを作ってみたり…。年長さんの個人ロッカーには自分たちで作った制作物がぎっしり入っています。試行錯誤しながら、工夫して制作したものは大切な宝物です。作った作品も“宝物”ですが、試行錯誤の経験や友達と協力したりする体験活動も大切な“宝”になり、将来への大切な“財産”になります。

最近、年長さんは帰りの集まりで作ったものを発表するのが通例になっているようで、どのようにしてその作品を作ったのか、どんな思いで作ったのかをみんなの前で紹介しています。みんなの前で話をするのも制作活動への意欲につながっているように思います。また、とても美味しそうに作ったアイスクリームはアイス屋さんとして、年少・年中さんのクラスに売りに行っています。ちゃんとお金も作って、そのお金を渡して買ってもらっています。作って終わりの自己満足ではなく、自分の思いを伝える機会があったり、みんなに見てもらいたくさんの拍手をもらえる心地よさや他の学年との異年齢交流もあつたりするのが、幼稚園という集団生活の醍醐味と言えるでしょうね。